

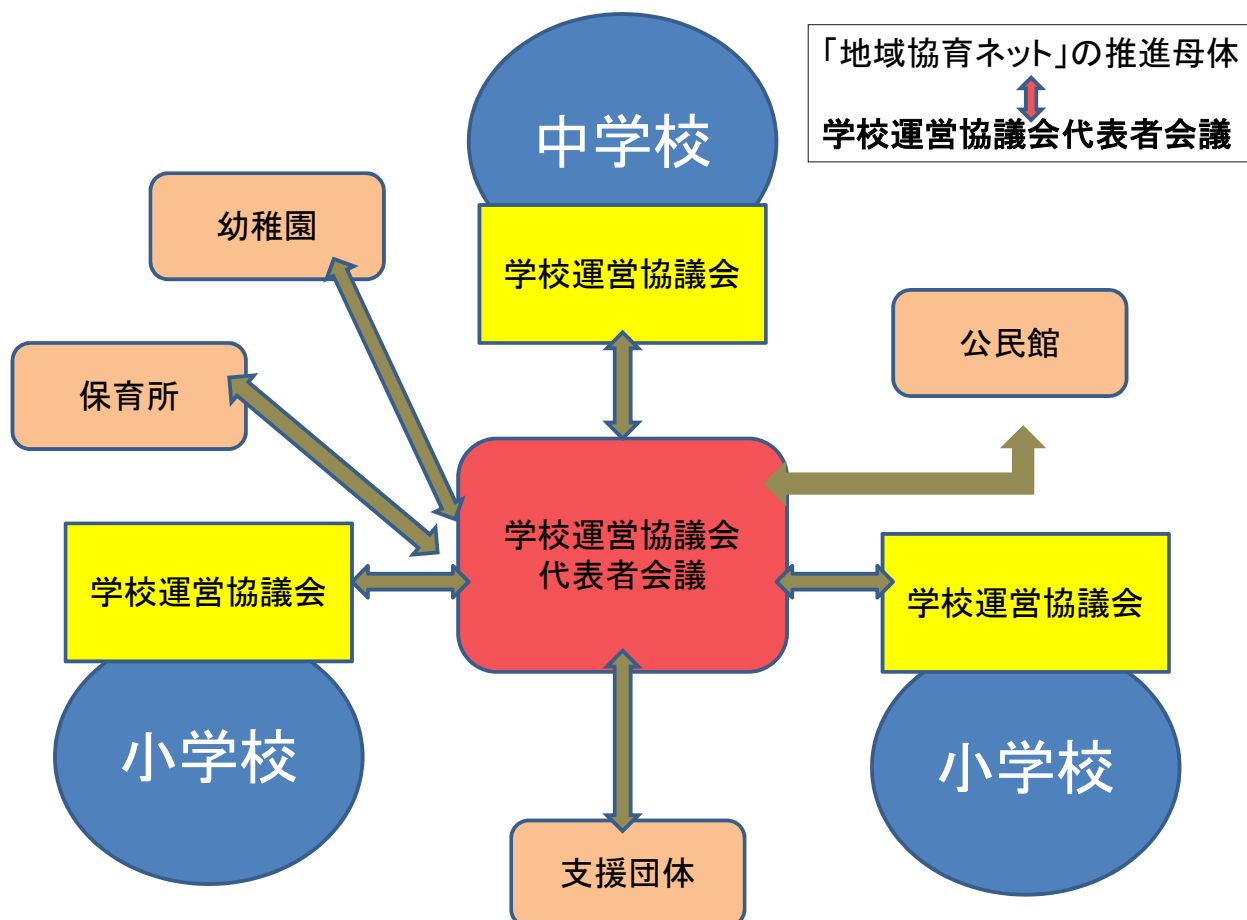
「地域協育ネット」のめざすもの

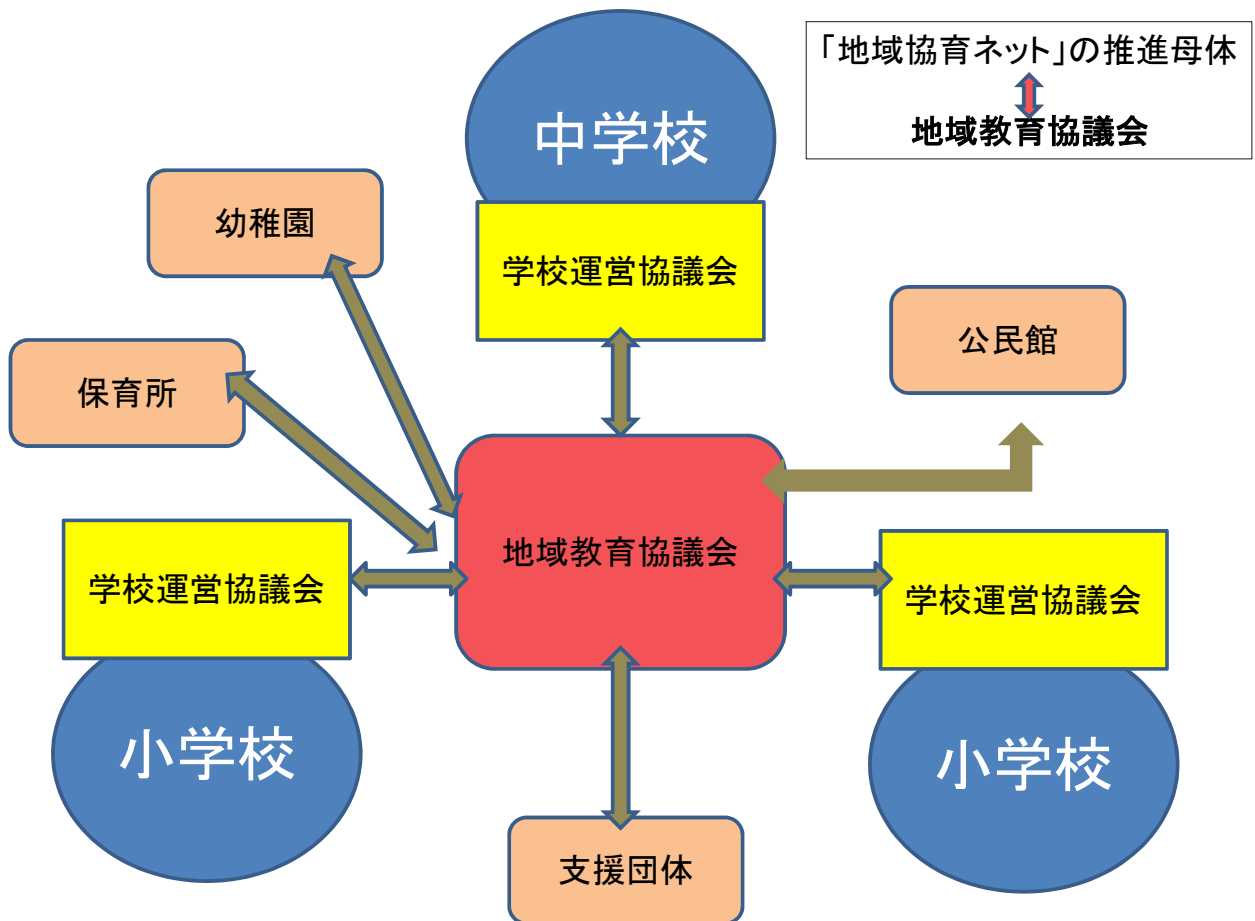
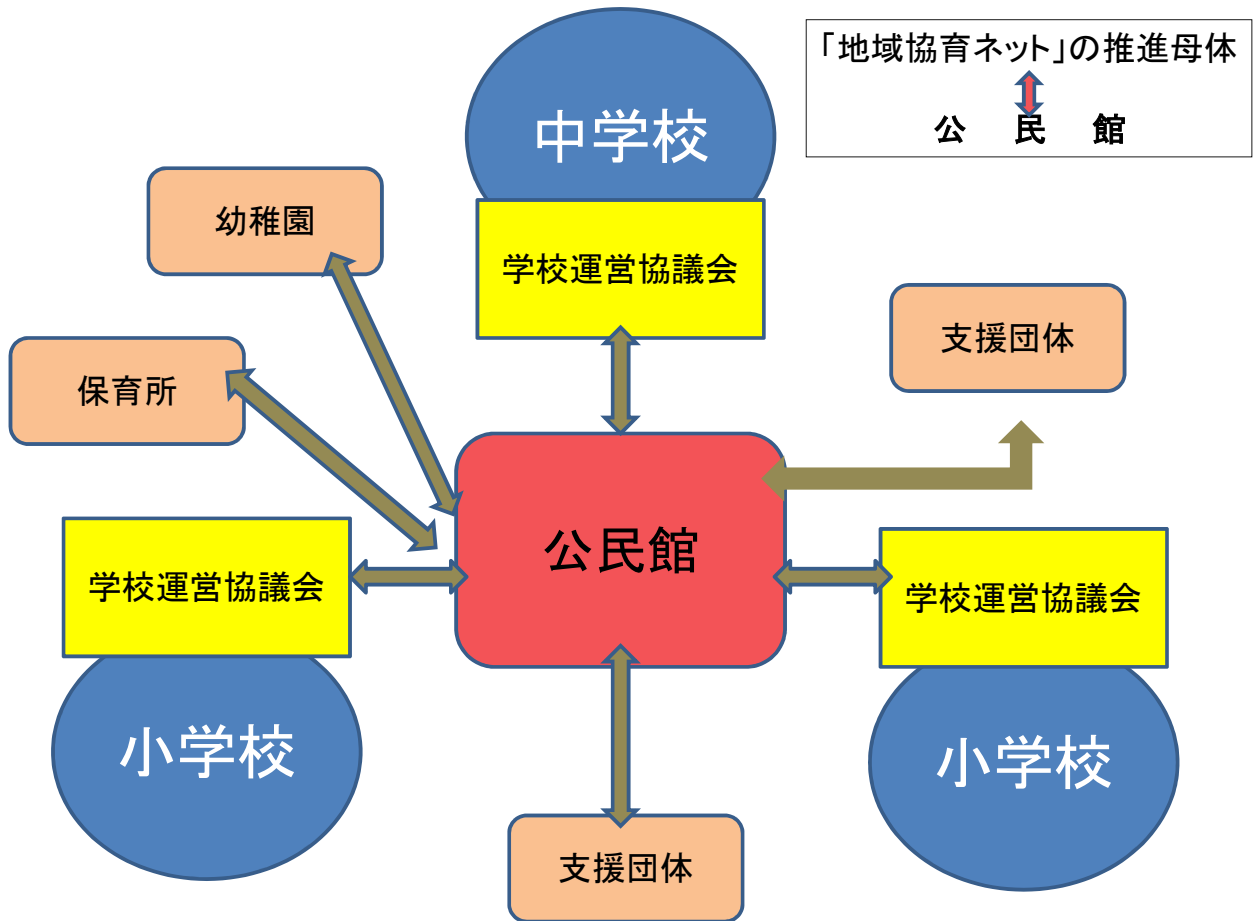
●学校づくりと地域づくりの一体的な推進

学校と地域が連携して仕組みづくりを行うことは、学校づくりと地域づくりを一体的に推進することにつながります。「学校がよくなれば地域がよくなる。」「地域がよくなれば学校がよくなる。」という相乗効果をもたらします。

●家庭の教育力の向上

地域の中に仕組みをつくることにより、身近な地域で顔が見える関係が構築でき、孤立しがちな家庭に対しても、同じ立場で柔軟に活動できる人々の協力を得ながら、きめ細かな支援を行うことができやすくなります。





○公民館と連携した体験学習

地域の伝統・文化
サークルを活用する

6つのクラブ活動

- ・ゲートボール
- ・グランドゴルフ
- ・バドミントン
- ・陶芸クラブ
- ・将棋クラブ
- ・華道・茶道



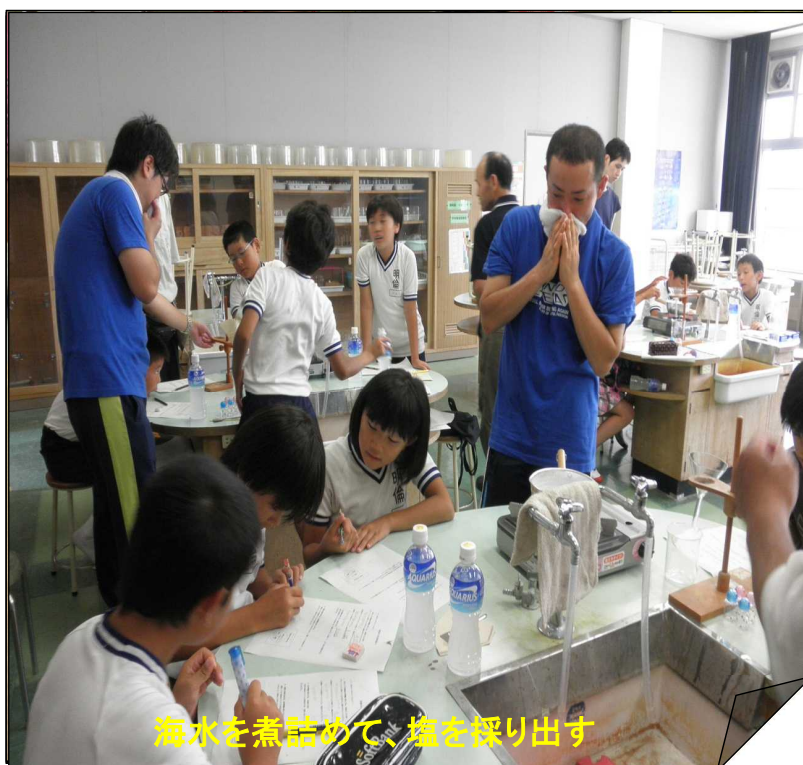
陶芸クラブ

○公民館と連携した体験学習

地域の伝統・文化
サークルを活用する

- ・清風四白政策体験
紙；紙漉体験
蠟；花ろうそくづくり
米；米粉を使ったクッキー作り
塩；塩づくり

〈青年団協力〉



海水を煮詰めて、塩を採り出す

成果と課題

○ 市内全小中学校を指定して2年目を迎え、学校運営協議会の持ち方について、ワークショップや熟議を取り入れたり、小中合同で開催したりする等、工夫が見られるようになってきた。

○ 学校運営協議会委員の声……

○ 学校からの発出文書……

●学校運営協議会の実質化については、これまで学校をどのように支援していくかという協議中心のパターンが多くみられた。

今後は、一步踏み込んだ学校運営への参画に向けた具体的な取組を充実させていきたい。

